

平成30年10月19日

名古屋教育医療記者会 各位

公立大学法人 名古屋市立大学
教育研究課長 田中 雅隆（電話：052-853-8076）
事務局学生課長 三宅 正嗣（電話：052-853-8019）
（名古屋市政記者クラブと同時発表）

医学部における名古屋市高大接続推薦入試の導入について （名古屋市立高等学校との連携の強化）

この度、名古屋市立大学医学部では、高等教育における高大接続の重要性が求められる昨今の状況の中、一つの都市が小中高大の一貫した教育を担う名古屋市の特色に鑑み、真の高大接続を追究するとともに、生涯学習に繋がる卒後教育を通じて、「学び続ける医療人」の育成を強化することとなりました。

つきましては、平成33年度入学試験より、新たな入学試験制度を導入することになりましたので、下記のとおりその概要をお知らせいたします。

記

- 趣旨**
本学医学部に名古屋市立高等学校と連携した高大接続推薦入試制度を導入する。
- 実施時期**
平成33年度入試より開始（平成33年2月実施予定）
- 対象者**
名古屋市立高等学校長から推薦のある者（現行の推薦入試Bに準ずる）
- 募集人員**
3名
- 選抜方法**
大学入学共通テストの成績による第一段階選抜を実施し、第二段階選抜として医師としての適性等の評価を重視した面接試験による選抜を実施する。
- その他**
卒業後の一定期間、本学の指定する病院における臨床研修や研究実施の義務を課し、「学び続ける医療人」を育成していくことを検討している。